

いのちも清流も守れない 流水型川辺川ダムはいらない

未来に残したい 清流川辺川に ダムはいらないパレード

2024 **7.7** 日

13:30- 花畑公園
14:30- パレード
(新市街～下通)

パレード
シンボルカラーは

水色



水色のものを身に
付けて参加してね!

住民を置き去りにしたまま
どんどん進んでいる川辺川ダム計画。
でもちょっと待って！
ダムでは命も清流も守れない。
熊本県民の宝の川を守るために
いっしょに歩きましょう。
どなたでもご参加いただけます。

日時 2024年 **7月7日** (日)

※小雨決行・大雨時は前日15時に判断

13:30-集会@花畑公園 / 14:30-パレード@新市街～下通

(熊本市中央区花畑町6)

地元の声を聞こう

13:30-14:30 集会

花畑公園 (NHK熊本隣り 花畑電停前)

【ゲスト】 球磨川流域の川漁師、被災者、
子育て世代、五木村の方ほか (予定)

公園にはスロープあり。
車イスやベビーカーでの
参加もできます!

いっしょに歩こう

14:30-15:30頃 パレード

【コース】 花畑公園～新市街～下通 (約800m)

※できれば水色のものを身に付けてご参加下さい
主催者でも多少準備します。

参加申込 事前申込無しでもご参加いただけます。事前にお申込みいただくと、主催者より変更があった際などにご案内します。下のフォームまたは下記へお知らせ下さい。

**主催
問合せ**

川辺川を守りたい女性たちの会 (代表 原育美)
Email kawabe.josei@gmail.com またはFacebookメッセンジャー
Tel.090-7384-0476 (寺嶋) 090-2960-7375 (須藤)
イベントHP <https://kawabegawa.jp/josei/parade20240707.html>

Facebook



HP



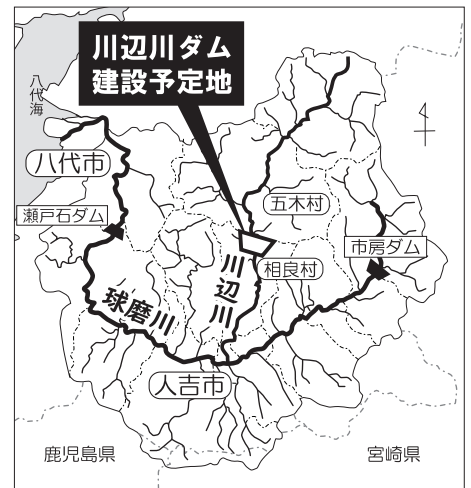
申込フォーム



川辺川ダム問題の今



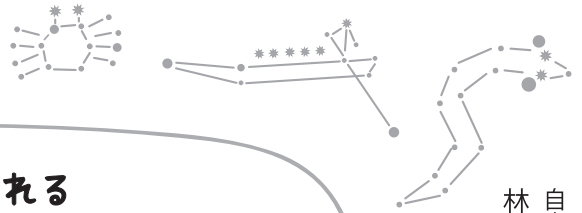
球磨川流域と川辺川ダム予定地



1966年に発表された川辺川ダム建設計画は、40年以上にわたる流域住民や県民の強い反対の声と、当時の相良村長、人吉市長の反対の意向を受け、2008年に県知事が「球磨川は県民の宝」としてダム計画白紙撤回を表明。翌年、国もダム中止を発表しましたが、その後「ダムによらない治水対策」にはほとんど取り組まず、放置されました。

しかし、2020年7月の球磨川豪雨災害の後、災害の検証も不十分のまま、知事は「命と環境を守る唯一の選択肢」としてダム建設を国に要請。国は目的を治水専用の「流水型(穴あき)ダム」に変更し、再びダム計画を復活しました。着後から住民や被災者からは、ダム治水効果の過大評価、環境影響の軽視、住民参加や説明の場がないことなど、多くの疑問や問題を指摘する声があがる中、現在関連事業(取付道路工事等)や環境アセスメント手続きなどが進んでいます。

わたしたちが川辺川ダムに反対するわけ



川漁師の
吉村勝徳さん



ダムができれば「命の川」は失われる

清流川辺川で育つ「尺鮎」は味・香り・姿ともに高く評価され、豊洲市場でも高値で取引されるほど。鮎のエサはきれいな水でしか育たない。国はダムができて川はきれいなままと言うけど、ありえない。ダムができれば、川底の石は泥をかぶって鮎は生えず、濁りも長期化する。やせて商品価値のない鮎しか取れず、川漁師は暮らしていけなくなる。川辺川は川漁師にとって「命の川」。守り抜かねば。

自宅が被災した
林通親さん



ダムでは命も清流も守れない

自然の中で子育てがしたくて、県外からリターンしました。息子は一年中、川で遊ぶ「川ガキ」に育っています。4年前の災害では実家が被災し、私自身も屋根の上に避難している人たちをボートで助けた体験があります。もしもの時にどう命を守るかが大事で、川辺川ダムでは命も清流も守れません。自然のままの美しい川は、人や生き物の命を日常的に育てている生きた川。身近だから忘れがちな川辺川の尊さ、豊かさを子どもたちの世代にも伝えたいです。



ふるさとで子育て中の
木本千景さん

被災者全員がダムを望んでいるわけではない

人吉市の自宅1階が2m水没し全壊判定でした。でも洪水は球磨川本流からではなく、支流や水路からあふれたもの。本流の上流にダムを作っても洪水は防げず、ダムが満杯になれば緊急放流をするので、逆に危険です。被災者すべてがダムを望んでいるわけではなく、ダムは嫌だと思っている被災者は数多くいます。これからも美しい球磨川とともに暮らし続けたい。それが流域住民の願いです。

美しい川と自然は村の宝物

村長はダム容認を表明しましたが、村民全員の意思ではありません。ダム計画が一度止まり村づくりは順調に進んでいたのに、また再浮上し、村の未来が見えなくなり本当に迷惑な話。川辺川ダムは村にとって何のメリットもなく、美しい川や自然、生き物たちが消えてしまう。歴史ある自然豊かな五木村を未来の子どもたちに残したい。きれいな川と豊かな自然こそが村の宝物です。

五木村の
黒木晴代さん



パレード開催費へのカンパ協力を受けています
銀行名/ゆうちょ銀行 店名/七一八(普通) 口座番号/2618471
口座名義/川辺川を守りたい女性たちの会
※ご協力いただいた方はお手数ですが表面問合せ先までお知らせ下さい

パレードへの
賛同団体募集中!
HPやFacebookで
紹介しています

